

障害者支援施設 いぶき療護苑

日時 2026年 2月 12日(木)午前 10時 30分～12時 30分
場所 松戸市五香5丁目10番地の4 いぶき療護苑2階集会室
構成員 【内部】療護苑施設長 隠田、療護苑保護者 藤田・菊池、
療護苑入居者・相談員 本間・朝川、議事録 事務 高須
【外部】五香東町会会長 南光様
五香松飛台社会福祉協議会会長 稲岡様
五香地区民生・児童委員会会長 中村様

1. 施設長挨拶

本日は、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。
令和7年度より義務化となりました地域連携協力会議をようやく開催する運びとなりました。地域連携と堅苦しい名前になっておりますが、地域の皆様から理解・連携をいただくことにより、施設や利用者との関係づくりや理解の促進を目的としております。
松の実会の理念の1つに「施設づくりは、箱物づくりでなく地域づくり」がありますが、これを機にもっと地域に開かれた施設、交流の機会をふやしていければと思っております。
外部の目から見た気づきなどの御意見等を本日は、よろしく願いいたします。

2. 議事

①施設の見学

南光様 利用者さんの明るい表情や笑っている顔に安心いたしました。
就労されている方は、いないのですか。
職員 いないです。
稲岡様 いぶき療護苑の他にもいくつかの事業所があり、入所施設への待機者も多いのでしょうか。
施設長 待機者リストは作っていません。空きが出たときに1番必要とされる方に入所してもらいたいためです。
中村様 以前通いのバスをみかけたことはありましたが、今日お顔を間近でみて、楽しそうに過ごされている姿が印象的でした。

- ②自己紹介 各自挨拶
- ③なぜ、今、地域連携協力会議なのか 施設長が資料をもとに説明し、意見や質問等なし
- ④いぶき療護苑とはどんな施設なのか
- ・障害者支援施設(重度・重複・医ケア) 事務局が資料をもとに説明し、意見や質問等なし
 - ・親たちの願い 保護者藤田様より
 - ・自己完結型運営と支援のジレンマ 施設長が資料をもとに説明。

南光様 施設利用の自己負担はあるのですか

事務局 児童は、保護者の収入によって負担額に差はありますが、成人の方は年金収入のみになりますので、利用負担はありません。

稲岡様 職員数を増やせば支援の質があがりますが、支出が増えて大変ですね。入所希望があるのに、施設入所が増やせないことにも疑問があります。

施設長 国は、地域移行をすすめているので障害者支援施設を建設することができません。

稲岡様 どういった割合で国は、負担しているのでしょうか。

施設長 国が1/2、県と市がそれぞれ1/4ずつです。

稲岡様 よくなるよう願うばかりです。

職員 他にご意見・御質問等はありませんでしょうか
ないようでしたら、第1回地域連携協力会議を終了します。

⑤次回（今後）の日程と課題

- ・入居者、保護者の要望について「アンケート」に基づいて
- ・施設の現状と今後の課題について
- ・地域連携会議の在り方とやり方について「地域の方々からの意見を踏まえて」

